

第 23 回物理教育に関するシンポジウム 開催案内・研究発表募集

21 世紀がエネルギーと環境というキーワードで形容され、それに関連する科学技術が進展の一途をたどっています。また、大学を含む学校教育と社会との関連においては、教育の重要性は以前にも増して高まりを見せています。高校と大学のつながりを考える上で、生活の基盤である地域における教育の社会的な連携は必須であります。このような理科教育を基盤とする科学技術を考える立場から、今回の教育シンポジウムのテーマとして、「エネルギー・環境を考える理科教育」をテーマにして、理科教育における連携と支援活動の事例を紹介していただき、将来の方向性について意見交換と情報交換の場を設けることと致しました。また、今回のテーマに関わらず、理科教育一般の研究発表を募集いたします。さらに、小中学生を対象にした理科実験工作教室と高校生による研究発表を予定しています。この機会をご発表の場としてご活用いただきたく奮ってご参加とご支援をお願いいたします。

11 月初旬の八戸は、紅葉が最盛期を迎える季節であり、美しい自然の風景の中で皆様をお迎えできると思っております。シンポジウムの成功に向けてお近くの皆様への情報提供などご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

第 23 回物理教育に関するシンポジウム ～エネルギーと環境を考える理科教育～

実行委員長／応用物理教育分科会幹事長 塚林 功 (日本工業大学)
応用物理教育分科会 事業委員長 田中 武 (広島工業大学)

主催：応用物理学会・応用物理教育分科会

共催：応用物理学会東北支部、物理教育学会東北支部

後援：八戸工業大学工学部電気電子システム学科、八戸工業大学基礎教育研究センター、
八戸市教育委員会（予定）、八戸工業大学エネルギー環境教育協議会

協力：八戸市内の高等学校（予定）、八戸市立小学校・中学校（予定）

日時：2012 年 11 月 2 日（金）13：00～17：30

2012 年 11 月 3 日（土）9：30～12：00

場所：八戸市ポータルミュージアム「はっち」・講義室 D、講義室 E および共同スタジオ
〒031-0032 八戸市三日町 11-1、Tel/Fax：0178-22-8228

開催内容：

11月2日（金） 一般講演・研究発表会

口頭発表用にパーソナルコンピュータと液晶プロジェクタを使用します。MS-Windows 版 Microsoft PowerPoint と Adobe Reader は、主催者側が用意します。他の発表機器（PC を含む）は発表者をご用意ください。

発表時間：発表 15 分，質疑 5 分（1 件 20 分）

11月3日（土） 一般講演・理科展示（日本工業大学による理科演示実験，理科実験工作教室，高校生の発表会などを予定）

懇親会について

八戸は、「北の食の町」とも「横丁の町」とも呼ばれます。講演会場近くには多くの店舗が軒を並べています。11月2日（金）講演会後には懇親会を予定しています。

時間：18：00～20：00，場所：後程ご案内します。

エクスカージョン（予定）

開催時期以降は，国立公園十和田湖・奥入瀬川周辺は紅葉の最も美しい季節です。この方面へのバスをチャーターする予定です。こちらへも奮ってご参加をお願いします。なお，参加者数の増加に比例して参加費が割安となります。会期に近くなってから再度ご案内します。

参加費：無料（ただし，講演予稿集代 CD1 部 2,000 円の予定）

一般講演の発表申込み：

申込み締切：2012 年 ~~8 月 31 日（金）~~ **8 月 24 日（金） ← 一週間早まりました**

タイトル，著者（発表者に○印），所属先，住所，電話番号，FAX 番号，e-mail アドレスを明記の上，FAX または e-mail にて下記申込み先までご連絡下さい。

予稿集原稿締切：2012 年 9 月 20 日（木）

一般講演は 1 講演あたり A4 用紙で 2 ページまで。フォーマット（テンプレート）などは申込者に別途ご連絡いたします。下記申込み先まで，Word ファイルをご送付下さい。

問い合わせ先・申込み先：

シンポジウム全般についての問い合わせ先

第 23 回物理教育シンポジウム現地実行委員長 根城 安伯

八戸工業大学 大学院工学研究科・工学部電気電子システム学科

〒031-8501 八戸市大字妙字大開 88-1

TEL/FAX 0178-25-8057

e-mail: nejoh@hi-tech.ac.jp, kawamoto@hi-tech.ac.jp,

注意：共催，後援については，若干変更があり得ます。